



国際ロータリー第 2530 地区 東北第一分区
福島南ロータリークラブ会報

事務局連絡先 024-546-3793

第 30 回例会

2021.2.24

会員 73 名中 46 名出席 63.01%
修正 48 人 65.75%
メイクアップ 2 名

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク Holger Knaack

国際ロータリー第2530地区ガバナー 石黒 秀司

福島南ロータリークラブ 会長 松崎 弘昭

標語「後から来る者の種火となって共に熱く燃えよう」

例会会場連絡先/クーラクーリアンテナパレス TEL 024-523-3811 毎週水曜日 12:30~

◆会長挨拶 松崎 弘昭 会長



2月は、暖かい日と寒い日が交互にやってきますが、今日は雪が降ってとても寒い朝でした。しかし、真っ白な雪に覆われた庭木の中に、八重に咲いたピンク色の山茶花が艶々と光り、緑色の葉と対になって際立っています。そして、足元を見えますと鮮やかな黄色い花弁をつけた福寿草が一輪だけ咲いていて、私たちクラブの 50 周年を祝ってくれるようでありました。昨日は、天皇誕生日でした。この国の象徴としての存在。その天皇陛下の一挙一動を見る限りにおいては、相当な象徴的貢献をされていて頭の下がる思いがします。それだけに、天皇家に生を受けた皇族の方々やそこに嫁がれる方にとっては、我々庶民では計り知れない思いがあるのだらうと思います。

さて、紛争予防月間に合わせた話になりますが、皆さんは、「対等」ということを考えた場合、相手との関係はどのような割合になるのでしょうか。一般論でいえば 5 対 5 が対等ということになるわけですが、感情を持つ、生身の人間の関係ではそのようなことにはならないようであります。それは、自分から見た対等と相手から見た対等に感情的、或いは感覚的にそれ相応のギャップがあるからなのです。そして、そのギャップを上手く埋めていかないと争いになってしまうのです。そこで「ちょっとだけ損をする生き方」ということが大切になるわけです。恋人同士や親が子供に抱く「無償の愛」と考えれば分かり易いかもしれません。

ちなみに、私の場合の感覚的な対等として、社会的な対等は自分が 4 で社会が 6、それが夫婦間になると私が 3 で奥様が 7 ぐらいになるのでしょうか。つまり、そのぐらいに思ってはじめて対等な関係で過ごせるというわけです。

そして、その感覚的な割合の差を埋めるのが「思いやりの心」、「怒」、つまり、「寛容」ということなのかもしれません。皆さんも、紛争予防月間にそのようなことを考えてみては如何でしょうか。

今日は、この後、2月23日のロータリー創立記念日に因んだポールハリス追悼例会としてパネルディスカッションをして頂きます。ロータリー情報委員会の大野委員長にコーディネーターをお願いして 4 人のパネラーで討論してもらいますが、初めての例会ディスカッションでどのような展開になるか楽しみです。若しかすると例会場の皆さんやオンラインで参加の皆さんにも、お尋ねすることもあるかも知れませんが、その時は宜しくお願いいたします。

次回 3 月 10 日 (水) 第 31 回例会プログラム

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング
3. 四つのテスト
4. 来訪者紹介と会長挨拶
5. ロータリーの友読みどころ
6. クラブ協議会 (次年度組織委員会発表)
7. ゲストスピーチ NPO 法人フォルテ福島代表 佐藤 厚様
8. 幹事報告
9. 閉会点鐘

【 例会 予定 】

- 3 月 17 日 (水) ベッツ報告・米山奨学金授与、クラブフォーラム (社会奉仕委員会)
- 3 月 24 日 (水) クラブフォーラム (職業奉仕委員会企画)
- 3 月 31 日 (水) 創立 50 周年記念日例会

【 地区・分区・その他関連行事 】

- 3 月 13 日 (土) 会長エレクト研修会セミナー (P E T S) (オンライン)
- 3 月 27 日 (土) 福島 RC 創立 70 周年記念式典 (ウェディングエルティ)



◆各種表彰



鈴木 洋子 会員 ベネファクター
安斎 常克 会員 ポールハリスフェロー
河谷 元 会員 ロータリー米山記念奨学会
菊地 和宏 会員 RLI 終了証国際 RC 第 2530 地区
赤間 浩一 会員 RLI 終了証国際 RC 第 2530 地区
受賞者の皆様おめでとうございます。



会場参加の 菊地 和宏 会員 が代表して授与されました。

◆ポールハリス追悼 パネルディスカッション

2 月 23 日のロータリー創立記念日に因んだポールハリス追悼 パネルディスカッションが行われました。

「コーディネーター」

ロータリー情報委員会 大野 順道委員長

「パネラー」

青年弁護士ポール・ハリス役 : 渡邊 正義 会員
石炭商シルベスター・シール役 : 林 克重 会員
鉱山技師ガスターパス・ローア役 : 宍戸 隆司 会員
洋服仕立業ハイラム・ショーレイ役 : 一條 浩孝 会員



『ポールハリスの目指したもの。変らないものと変るべきもの』

ロータリーの原点

【質問】あなたが考えるロータリーとは何でしょうか。

ロータリークラブの理念

【質問】「ロータリークラブはどんな団体ですか」と問われたときに、あなたはこう答えますか。

奉仕の理想について

【質問】「奉仕の理想」をどのように解釈していますか。最高の奉仕なのか、理想的奉仕なのか。



ロータリークラブは「心の友」、「人」、「信用」、「感動」、「夢」、「青春」、「平和」をつくる団体です

◀ 最後に講評として ▶

大橋 廣治パストガバナー より

入会するまでは抵抗をするが、いざ入会した今、ロータリーを辞めろと言われても辞めないでしょう。ロータリーにはそれだけの魅力がある。

大野 順道委員長 より

一定のルールに則り一日一日の「学び」と「気付き」の中で一人ひとりの考える一つのロータリー像を目指していきましょう。

